

第一回ホープ・ユースミーティング

6月19日(土) 19:00~21:00

なごやボランティアNPOセンター集会室(伏見駅より徒歩5分)

若い力で考えよう!!

集まれいろいろな若い人!!!

学生、会社員、公務員、クリエイター、アーティスト、起業家、経営者、フリーター、ニート、美容師、看護師、保育師、教師、プログラマー、僧侶、牧師、スタイリスト、投資家、八百屋、魚屋、役者、カメラマン、運転手、主婦、店員、記者、マッサージ師、DJ、農業家・・・
ミーティングの趣旨に賛同できる方なら立場は関係ありません!!!

ホープ活動紹介
ビデオ上映

名古屋のライフハウスで活躍中!
John Janzen、SHION、
Mount Fujiによる
アコースティックライブ

参加者交流会「途上国に
希望(ホープ)を届ける
プロジェクトをつくろう!」

途上国支援は寄付金を集めることや、現地で労働するだけではありません。一人一人の考えが変わることで世界を変えることができます。なぜ支援するのか?どうやって支援をするのか?何ができるのか?何があり、何がなしなのか?そういったことから、ゼロベース発想の新しい支援アイデアが生まれ出せたらと思います。ホープではあなたが発想した支援プロジェクトを作ることが可能です。ビジネスと絡めたり、自分の趣味と絡めたり、自分の特技と絡めたり、友達どうしてイベントの企画をしたりとまだまだ支援方法の可能性は未知数です。新しい発想はあなたから生まれます!

問い合わせ、申し込み:名前、電話番号をメールにて youth@hope.or.jp まで

日時:2010年6月19日(土)19:00~21:00 (受付開始:18:30)

場所:なごやボランティア・NPOセンター(地下鉄東山線、鶴舞線「伏見」駅より徒歩5分)

460-0008 名古屋市中区栄一丁目 23 番 13 号伏見ライフプラザ 12 階 052-222-5781

会費:500円(飲み物、茶菓子付き)

定員:25名(先着順)

主催:ホープ・インターナショナル開発機構 ホープ・ユースミーティング実行委員会

いまだからできる！！ あなただからできる！！！！

途上国に住む貧しい人々のために何かしたいけれど、お金もないし、力もない「自分なんかは何ができる？」と思いませんか？ホープの仲間の中には一歩ずつでも「何か」を始めている人達がいいます。あなたもホープと一緒に熱い思いを行動に移しませんか？

プログラム：

1. ホープの途上国支援活動紹介
2. 自己紹介
3. メンバーのオリジナルプロジェクト紹介・ライブ演奏
参加メンバー：John Janzen …名古屋学院大学講師、Fatblueman ギター&ヴォーカル
フィリピン・スタディーツアー(ユニオン)リーダー
SHION…ヴォーカリスト、Fatblueman ヴォーカル
Keitaro …Mount Fuji ギター
河内 拓哉…Mount Fuji ヴォーカル
ホープ@南山国際高校…愛知県唯一のホープ・クラブ
4. 参加者交流会「途上国に希望(ホープ)を届けるプロジェクトをつくろう！」
5. フィリピン・スタディーツアー(ユニオン)紹介

特定非営利活動法人ホープ・インターナショナル開発機構について

ホープ・インターナショナル開発機構の役割は、人と人をつなぐこと。日本に住む人々と発展途上地域に住む人々のかけ橋になることです。ホープは、清潔な水こそが教育、仕事、健康、持続可能な食糧生産など全てにつながる基盤だと考え、水供給プロジェクトを通して、人々の自立を支援しています。

ホープ・インターナショナル開発機構はカナダでの設立以降、これまでに数百万人の人々へ貧困から抜け出す手助けをしてきました。日本のホープは、2000年のインド大地震救済のための活動をきっかけに設立され、2004年には特定非営利活動法人として認可されました。主に名古屋地区で募金活動を行い、カンボジア・エチオピア・フィリピン・インド・アフガニスタン・ラオス、6カ国で独自の支援活動を行っています。あなたもホープの支援者になることで、支援を待ち望んでいる人々に「希望」(ホープ)の手を差し伸べることができるのです。

日本国内での主な活動は、海外プロジェクトを支援するための募金活動ですが、同時に途上国の現状を知っていただくために、チャリティー・イベントやホープの活動紹介等を通しての国際教育活動にも力を入れています。途上国での生活を実際に経験し、現地の人達の状況を少しでも理解する為のスタディーツアー(ユニオン)も行っています。様々な機会を通じて、途上国の継続的な経済発展のためには「自立」の機会を与えるのが最も重要である、という理解を日本に住む人々に促すことが目的です。